

令和2年度 成人学校 開講延期

令和2年度の城山公民館成人学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開講を延期することとなりました。

受講生の皆様にはたいへん残念なお願いを申し上げます。ご理解とご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。

さて、成人学校各講座の開講予定を下表のとおりいたします。各講座の講師の先生方にも指導内容の変更などをお願いして、開講に向けた準備を進めています。

成人学校の開講期間は大幅に短縮されますが、どうかご自分の学びを大事にしてください。有意義な時間をお過ごしただければと考えています。今後とも、城山公民館成人学校をよろしくお願い申し上げます。

※下表は5月末現在の計画のため今後変更の可能性あります。

曜日	講座名	開講日	受講料受付	備考	
月	午前	英語の基礎	7月13日	9:30～	2学期より開講
		楽しくソーイング	7月27日	9:30～	
		洋画	7月27日	9:30～	
	午後	北信濃歴史探訪	10月12日	9:30～	後期より開講
		郷土史「善光寺」	10月12日	13:00～	
		太極拳	7月27日	13:00～	
火	午前	ABCからの英語	7月14日	9:30～	2学期より開講
		書道「写経入門」	7月21日	9:30～	
		水彩画「写生」	7月28日	9:30～	
	午後	たのしいハーモニカ教室	9月29日	13:00～	後期より開講
		茶道	7月28日	17:30～	
		書道	7月21日	17:30～	
水	夜	太極拳	7月28日	17:30～	2学期より開講
		茶道	7月29日	9:30～	
		真子の実用英会話初級	7月29日	9:30～	
		楽しいスケッチと日本画	7月29日	9:30～	
木	午前	悠遊 BONSAI「盆栽」	7月15日	9:30～	後期より開講
		木版画	9月10日	9:30～	
		かんたん着物リフォーム	7月30日	9:30～	
	午後	水彩画初級	7月30日	9:30～	1・2・3月に補講あり
のびのび骨盤調整ヨガ®		7月2日	13:00～		
金	夜	洋画「人物画」	7月30日	17:30～	2学期より開講
		パッチワーク・キルト	7月31日	9:30～	
		書道初級	7月31日	9:30～	
	楽しくハワイアンフラ	8月7日	9:30～		
	午後	囲碁入門	7月31日	13:00～	
ハービー牧子の実用英会話	7月31日	13:00～			



発行所 長野市立城山公民館
電話 232-3111
編集 小池英樹
発行人
印刷所 富士印刷

管内の世帯数 (2・6・1)
第1地区…2,833
第2地区…5,488
合計…8,321世帯

令和2年度 城山公民館職員 公民館関係組織

館長 小池英樹 (新任)
係長 齊藤弘
職員 市川雅子
花井敦子
村田千明
清水祐希

育休

▽第一地区分館
分館長 黒井昭
分館主事 北條千秋

▽「館報城山」編集委員
編集委員長 柄澤申一
編集委員 山口美緒、山口茂文、萩原道朗

▽城山公民館運営審議会委員
第一地区住自協会長 小池公雄
第一地区旭町区長 関容子

第一地区地域公民館連絡会
第一地区住自協会長 北條千秋
第二地区住自協会長 寺島頼利

第二地区青少年健全育成委員長 石坂真一
第二地区教養文化部 副部長 西澤茂芳

ブックシェアリングなごの 実行委員会代表 草野絵里子
西部中学校長 北沢芳洋
城東小学校長 川辺敏彦

おとなの英語の学び

「英語の基礎」

「ABC からの英語」

徳武久美子 先生



おとなの英語の学びと、学校での英語学習の違いは、豊富な経験をもつ私たちが、それぞれの英語への思いと憧れを胸に、週に一度、一堂に会して英語を学び、楽しい時間を分かち合う。それが、おとなのための英語講座です。そこでは、優劣を競い合うことなく、マイペースで一歩ずつ前進していけば良く、互いに教え合う友との貴重な出会いの場ともなりません。

成人学校へのおさそい

英語を学んでいる時の私たちの表情やジェスチャーは、日本人であることを忘れているかのようで、積極的に、樂觀的に自分の考えを表現できるのが面白いですね。また、英語を通して、世界の国々や出来事を知り、世界を楽しくする。一年で英語をマスターする

ことはできませんが、一年を経て、日々の学びの成果が少しでも実感できたらうれしいですね。家で一人でも楽しく学べますが、その楽しさを、講座の友と分かち合えたら、もっと楽しいことまちがいないでしょう。

海外旅行に行っても、海外から旅行者を迎えても、もう怖いものなしですね。

成人学校英語講座講師

ソーイングは楽しい

西脇育子 先生



「洋裁はやりたいけど、難しい。うまくいかない」そんな声を聞くことがあるが、今は便利なアイテムがたくさん出ている。型紙を作るのが大変↓実物の型紙があり自分のサイズに切ればOK。印がわからなくなる↓チャコペーパーという優れたものがある。

針に糸を通すのができない↓ミシンの糸通しは自動。手縫い針には便利な道具がある。そして、うまく縫えない↓

少々曲がっても出来上がりに影響はなく、かなり大雑把な性格の私だが、出来上がりは「買ったみたい」になる。

既製服や小物類が、安価で手に入る時代だからこそ、自分の手で作ったものが愛おしくなる。また、一人で製作に励むのもいいが、同じ話題で会話できる人と時間を共有することも楽しい。小物類や洋服などのソーイングをしませんか。

成人学校

ソーイング講座講師

「ハンドメイドポーチ」

講座感想 小松 まち子

針仕事が好きですが、成人学校には参加できないためこの講座を受講しました。今回、スマホケースを作りましたが、ボタンの位置を変え小物入れにしました。家にあつた布でも1つ作ってみました。携帯に限らずいろいろな小物が入れられ、便利です。先生の説明から1時間半で完成し、初めて作った割に楽でした。家で作ることがない時に古布で作れます。断捨離の前に再利用を考えられるといいですね。

「ちぎり絵講座」に参加して

今井 吉子

昨年、勤めていた職場を退職いたしました。10年来続けているフラダンスは、体の続く限り続けたいですが、何かもう一つ静かに打ち込めるものを探していたところ、この募集を見て参加したいと思いました。

当日は、一人ずつ教材の揃った長机に座り、ちぎり絵協会賛同会員の若い女性の講師から手解きを受けました。

色紙に、赤椿を花びらや葉をちぎって貼っていくのですが、久しぶりに緊張・集中して、でき上がっていくのが楽しかったです。

今回は、一回限りの講座でしたが、年間を通してできるものがあればまた参加したいです。また一つ習う喜び、できる喜びを感じることができました。ありがとうございました。

「着物リフォーム講座」に参加して

池田 い和子

母の残した和服がたくさんあり、何とかしたいと思っていたところ、着物リフォーム講座があることを知り参加させていただきました。

当日、先生がたくさんの布を持って来てくださりましたが、持参した布でチュニックを作ることにしました。二時間ほどしかなかったので、裁ち切り仮縫いをして、家でミシンで仕上げました。

チュニックのほか、ズボン下・キャミソール・マスクのレシピを教えてくださいました。

緊急事態宣言の昨今、ずっと家でマスク・チュニック等を作って楽しんでいきます。友達に差し上げて喜ばれています。講座に参加させていただき本当に良かったと思いました。



製作したチュニック

城山公民館 歴史シリーズ
城山公園
 その4

善光寺東公園から始まった城山の公園化への道のりは、「シリーズその1」で紹介した御慶事記念公園の日本庭園から、この御大典記念公園の西洋風庭園の完成で一区切りを迎えることとなります。

かつて、鈴木市長が描いた「善光寺のお膝元にあつて市民や来客を慰めるに足る一大遊園地」という城山公園化構想が形となって実をむすぶことになるのです。

大正4年(1915)10月、御大典記念公園(城山公園)のシンボルともいふべき大噴水が完成しました。白沢林学博士の設計により、当時東洋一の大噴水といわれました。発射量は中央管に2インチ管装着時で実に1秒間に1斗2升5合(約23ℓ)を要し、噴水の高さは2インチ管で60尺(約18m)、1インチ管ではなんと100尺(約30m)まで達する壮观な水柱が出現しました。11月7日に全噴水の試通、27日には一般公開が行われ、人々を驚かせるとともに

大いに喜ばせました。一方、この大噴水は、水への強い思いをもつ地元の人々にとつて特別なものでもありました。善光寺周辺地区は扇状地の上部に位置するため、古くから水の確保に苦しんできました。人々は深い井戸を掘つて水の確保を図りましたが、水質が良くないうえに、晩秋から翌年夏までは井水が枯れてしまうほどの水不足に

御大典記念公園②



竣工当時の大噴水

悩まされていたのです。

この水不足を解消するため、長野市民念願の水道敷設工事が大正2年(1913)戸隠に水源を求めて始まりました。苦労を重ねた大工事の末、大正4年4月によりやく給水が始まりました。城山公園の大噴水は、このような背景のなかで作られたため、その完成は水道開通の喜びに加え記念すべき大きな出来事となったのでした。

以後、長い間市民の誇りとなった城山の大噴水ですが、困ったこともありました。それは、使用する水量が膨大だったことです。1時間の発射量は2分の1インチ管でも86石4升(15487ℓ)に達しました。上水道が完成し水の安定供給が実現したといつても、2インチ管発射時には、配水池の水位が1時間で4寸(約12cm)も下がったと伝えられています。

噴水の水盤には24個の小噴水が配置され、まるで霧のように舞い上がる工夫も施されていました。また、夜間に明滅する噴水照明用の電灯装置(赤・青・白色の多数の電灯)も整備されました。さらに、噴水周囲には常設の馬場道が巡らされ、すっかり西洋風庭園のたたずまいを見せることになりました。

こうして、大正天皇即位の記念公園は、総工費9647円をかけて大正5年(1916)に完成しました。そして、さらに野球場が大正15年(1926)に、テニスコートが昭和27年(1952)に、市民に親しまれた花時計が昭和37年(1962)に完成することになります。(小池)

新任のご挨拶



係長 齊藤 弘

4月から城山公民館に着任いたしました。成人学校の受け、新型コロナウィルス感染症拡大防止による講座の中止や延期、そして公民館の休館を通じ、この城山公民館がいかにより者の皆様に愛され、親しまれていくかがわかりました。

また、成人学校・市民講座・貸館等、施設の維持管理の業務を通じ、歴代の館長や職員の皆様のご苦勞やご尽力をひしひしと感じております。

公民館を利用される皆様のご期待に添えますよう努めてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

城山公民館のますますのご繁栄を

前係長 岩田 要



本年3月末をもって城山公民館からの引継ぎ対策課に異動となりました。4年4か月、皆様のご指導・ご協力をいただき職務を務めることができました。心からお礼を申し上げます。当初、何もわからぬままに城山公民館に赴任しましたが、公民館に集う皆さまのひたむきな学びの姿に深く感銘を受けました。

善光寺に隣接した城山の地は、古くから多くの著名人が講演やコンサートを行っており、長野の文化の先駆けの地です。現在も、成人学校の規模は長野市随一であり、公民館活動の発祥の地ともいわれています。その歴史ある城山公民館で過ごした日々、本当に私にとつてかけがえのないものとなりました。

「親子学級」や「地域の学び」などの市民講座では、第一・第二地区住民自治協議会のご協力もいただきながら市民講座を企画することができました。城山公民館の活動から、多くの出会いが生まれ、新たなつながりも広がっていくことに大きな喜びを感じることができました。これからも城山公民館がますます繁栄されますことを祈念しております。

地域公民館便り

湯谷団地公民館長 堀内 卓美



公民館 便りの執筆依頼を受け、区の変遷を諸先輩、書物に求めました。

湯谷団地は昭和43年より県企業局による造成工事、昭和45年より一次、二次にわけて236区画を分譲、その後徐々に住宅建設。これよりしばらくは「湯谷区」に属した地域でした。

昭和52年8区画新分譲。そしてあの昭和60年7月26日、地附山地すべり発生、55戸全半壊。大災害で苦境のなか対応、対策、会合を通して強い結束、絆ができた昭和61年4月「湯谷団地区」の新設承認を受けることができました。

昭和62年3月公民館報第1号発行、昭和63年1月に2年半に渡る災害恒久対策工事が終了しました。当時の金額で145億円の費用を要しました。同年災害復旧地に28区画分譲、平成2年11月第1回文化祭を開催、平成3年団地南側に32区画を新たに分譲。

そして現在（令和2年4



湯谷団地公民館

月1日）6部21組236戸591名となっております。ここ1〜2年わずかに戸数は増えていくように思われます。公民館運営委員は8名で、5月三代交流グラウンドゴルフ大会（昨年56名）、8月夏祭り（約150名）、9月長寿を祝う会（53名）、11月文化祭（66名）、同月人権同和教育研修会・湯谷区合同（65名）、1月三代交流ペタリング大会（62名）、そして年2回の館報発行配布を行っています。

ところが今年新型コロナウイルスの感染拡大により、グラウンドゴルフ大会の中止、7月館報発行の見送り、めどがたない状態が続いています。一日も早く収束することを願っています。

私の住んでいる地域は善光寺西側の静かな住宅地です。この度、これからの高齢化社会・人口減少化を迎え、長年（平成24年秋）行政機関に要望してきた乗り合いタクシーが、茂菅憩いの家まで延伸され令和2年4月1日に運行を開始しました。

西長野上松線は、憩いの家を出発、昔懐かしい中廻りのルートから、善光寺・夕陽ヶ丘団地・雲上殿・湯谷団地へ、目の前には春の桜を始め四季折々の風景が広がります。そして、市内を眼下に見ながら遠くの山々を展望します。心を和ませてくれる新しい発見があります。また、常連客の間では通院・買物情報や史跡などの会話が楽しく飛び交います。

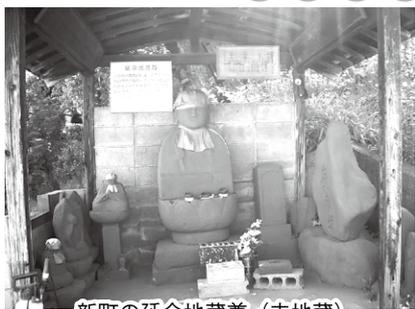
高齢者の運転免許証返納が増えるにつれ、買物・病院等の利便性を考えて、地域住民の足として大いに活用したいものです。この度、乗り合いタクシーを利用して、その温かさを実感しました。

折々日記
「待望の乗り合いタクシー運行」
柄澤 申一

新刊図書のご案内

- 勿忘草の咲く町で 夏川 草介
- 騒がしい楽園 中山 七里
- 2019台風19号長野県の災害報道 信濃毎日新聞社編集局
- 歌舞伎座の怪紳士 近藤 史恵
- かいけつゾロリうちゅう大さくせん 原 ゆたか
- まむし三代記 木下 昌輝
- 子どもも喜び10分汁ごはん 伏木 暢頭
- おしりたんてい プブッキえた おべんとうのなぞ! トロル

あちこちスナップ



新町の延命地藏尊（赤地蔵）



往生地浄水場（長野市初の水道）

城山公民館各担当紹介



市川 雅子
成人学校
ひよこくらぶ



齊藤 弘
係長
管理運営全般



村田 千明
利用申請
図書室



小池 英樹
全体統括

花井 敦子
広報
あひるくらぶ

編集後記

ステイホームのさなか、久々に近隣の山々を仰ぐと新緑のなんと美しいこと。光り輝くその様に、いかに人間が小さなものかを痛感しました。そして、人とのコミュニケーションが暮らしを豊かにしていることも再確認。公民館の成人学校や各種講座、イベントも、まさに地域のコミュニケーションを醸成する場です。対策を取りつつご参加ください。（山口み）